

2019年11月8日

各位

会社名 石油資源開発株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤田 昌宏
 コード番号 1662 (東証第一部)
 問合先責任者 広報 IR 部長 長谷川 茂吉
 電話番号 03-6268-7110

業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

石油資源開発株式会社（以下「当社」）は、最近の業績動向を踏まえ、2019年8月9日に公表した2020年3月期の連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2019年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議するとともに、期末配当予想を修正しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|--------------------------|---------|--------|--------|-----------------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 325,014 | 11,344 | 20,694 | 18,022 | 315.34 |
| 今回修正予想 (B) | 318,351 | 11,735 | 21,898 | 18,820 | 329.29 |
| 増減額 (B-A) | △6,663 | 391 | 1,204 | 797 | |
| 増減率 (%) | △2.1 | 3.4 | 5.8 | 4.4 | |
| (ご参考) 前期実績 (2019年3月期) | 267,980 | 2,313 | 12,523 | 14,770 | 258.44 |

(2) 理由

前回予想（2019年8月9日公表）と比較して、売上高は、主に海外原油の販売数量減少などにより減収の見通しとなりました。

営業利益は、主に希釈ビチューメンの重軽格差^(*)の更なる縮小による販売価格の上昇が販売収支の改善につながったことなどにより増益となる見通しです。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、持分法による投資利益の増加を見込むことなどにより増益となる見通しです。

* 希釈ビチューメンの取引基準となるカナダ産重質油の主要な価格指標である Western Canadian Select (WCS) と、軽質油の主要な価格指標である WTI の差。WCS は WTI の価格と北米の重質油の需給動向の影響を受け変動。

(参考)

【原油 CIF 価格の想定】

(米ドル/バレル)

| 前回予想 | | 今回予想 | |
|---------------------|-------|----------------------|-------|
| 2019年4月～6月平均(実績) | 68.77 | 2019年4月～9月平均(実績) | 69.13 |
| 2019年7月～2020年3月(見込) | 65.00 | 2019年10月～2020年3月(見込) | 65.00 |

【為替レート of 想定】

(日本円/米ドル)

| 前回予想 | | 今回予想 | |
|---------------------|--------|----------------------|--------|
| 2019年4月～6月平均(実績) | 111.11 | 2019年4月～9月平均(実績) | 109.78 |
| 2019年7月～2020年3月(見込) | 110.00 | 2019年10月～2020年3月(見込) | 107.00 |

(注) 上記の予想数値は現時点で入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正

(1) 中間配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2019年5月10日公表) | 前期実績 (2019年3月期 第2四半期) |
|----------|-------------|---------------------------|--------------------------|
| 基準日 | 2019年9月30日 | 同左 | 2018年9月30日 |
| 1株当たり配当金 | 25円00銭 | 20円00銭 | 10円00銭 |
| 配当金総額 | 1,428百万円 | — | 571百万円 |
| 効力発生日 | 2019年12月16日 | — | 2018年12月13日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

(2) 期末配当予想の修正

| | 1株当たり配当金 | | |
|--------------------|----------|--------|--------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想(2019年5月10日公表) | 20円00銭 | 20円00銭 | 40円00銭 |
| 今回修正予想 | — | 25円00銭 | 50円00銭 |
| 当期実績 | 25円00銭 | — | — |
| 前期実績(2019年3月期) | 10円00銭 | 30円00銭 | 40円00銭 |

(3) 理由

当社は、長期安定配当の継続を基本方針に、中長期的な経営環境の見通しのもと、社会生活に不可欠な石油・天然ガスの安定供給を担う企業としての新規埋蔵量の確保や供給インフラ整備・拡充に係る投資などを踏まえた内部留保を考慮しつつ、各期の利益状況や今後の資金需要などを総合的に勘案して、具体的な配当金の額を決定しています。

この方針のもと、第2四半期業績および通期業績見通しなどを踏まえ、中間配当につきましては1株当たり25円、期末の配当予想につきましては25円とすることといたしました。これにより、2020年3月期の年間配当予想は、1株当たり50円に修正いたします。

以上